

後藤 弘教授略歴・主要業績目録

略 歴

1936年 3 月	樺太留多加郡留多加町（現ロシア連邦サハリン州アニワ市）生れ
1955年 4 月	札幌光星中学校，札幌光星高等学校を経て立教大学文学部英米文学 科入学
1959年 3 月	立教大学文学部英米文学科卒業
1959年 4 月	立教大学大学院文学研究科（英米文学専攻）入学
1961年 4 月～1962年 3 月	同上休学
1962年 4 月	同上復学
1963年 3 月	同上中退
1963年 4 月～1968年 3 月	札幌光星高等学校教諭
1968年 4 月～1973年 3 月	北海道月形高等学校教諭
1973年 4 月～1980年 3 月	酪農学園短期大学講師 酪農学園大学兼任講師
1980年 3 月	大学設置審にて札幌商科大学教授（英語）の判定を受く
1980年 4 月～1984年 3 月	札幌商科大学人文学部教授（英文講読，現代英文法，英語学特講， 英語科教育法等担当）
1984年 4 月～2004年 3 月	札幌学院大学人文学部教授（英語学，英語学特講，現代英文法，英 語音声学，英語科教育法，専門ゼミナール担当）
2004年 4 月	札幌学院大学名誉教授
1996年10月～1997年 9 月	ハーヴァード大学（米国）客員研究員，ケンブリッジ大学（英国） 客員研究員

非常勤職

1959年 4 月～1960年 3 月	鎌倉聖ミカエル学園非常勤講師
1962年11月～1963年 3 月	札幌光星高等学校非常勤講師
1973年10月～1982年 3 月	札幌大学外国語学部，教養部，短大部等で非常勤講師を兼務する（英 語学特講，英米文学特講，英文講読，英作文，教養英語等担当）
1984年 4 月～1987年 3 月	駒沢大学北海道教養部非常勤講師を兼務する（英語学，英文学特講 等担当）
1988年 4 月～1988年 9 月	北海道教育大学札幌校非常勤講師を兼務する（英語学特講担当）
1995年 4 月～1996年 3 月	酪農学園大学非常勤講師を兼務する（英語担当）
1994年 4 月～2003年 3 月	北海道教育大学札幌校非常勤講師を兼務する（英語学特講，英語学

2005年 4月 講義等担当) [集中講義]
放送大学非常勤講師 (予定)

〈学会関係〉

1971年 4月～現在まで 日本英文学会北海道支部会員 (その間協議員, 運営委員, 評議員等を務む)
1975年 4月～1998年 3月 (退会期間を含む) 日本時事英語学会会員
1976年 4月～現在まで (退会期間を含む) 日本英文学会会員
1982年 1月～現在まで アメリカ言語学会会員
1993年 4月～現在まで 英語語法文法学会会員
1998年 4月～現在まで 日本英語学会会員

研究業績

1. 著書と編著書

2003年10月 『現代英語の文法と語法—実証的研究—』 (単著) 英宝社
2004年 3月 『英語研究の諸相—言語・文学・教育—』 (編著) 共同文化社
1998年 5月 『現代英語の語法と文法』 (共同執筆) 大修館
1977年 3月 『現代アメリカ女流作家集』 (共編) 愛育社

2. 学術論文等

1957年 6月 晩翠に於ける Byron の影響 — 一つの具体例 — (単著) 『立教大学英米文学会会報』 第25号
1958年 6月 ギリシャ独立戦争と Byron (単著) 『立教大学英米文学会会報』 第28号
1958年11月 Byron の恋愛詩について(1)詩人の初恋 (単著) 『立教大学英米文学会会報』 第29号
1970年 3月 Indirect Passive の限界について (単著) 『北海道高等学校教育研究会研究紀要』 第7号
1972年 3月 Absolute Nominative 研究 (単著) 『北海道高等学校教育研究会研究紀要』 第9号
1976年12月 Unattached Participle に関する一考察 (単著) 『酪農学園大学紀要』 第6巻2号
1977年12月 藤村詩と外国文学「吾胸の底のここには」をめぐる (単著) 『酪農学園大学紀要』 第7巻1号

-
- 1978年12月 英語の接触動詞に関する一考察（単著）『酪農学園大学紀要』第7巻2号
- 1979年5月 藤村詩と外国文学「吾胸の底のここには」をめぐって（単著）『島崎藤村研究』第4号
- 1979年10月 Byron と晩翠・第1部・「花一枝」をめぐって（単著）『酪農学園大学紀要』第8巻1号（人文・社会科学編）
- 1987年9月 persuade の語法について（単著）『時事英語学研究』第26号（日本時事英語学会）
- 1987年10月 不定詞を述語とする絶対構文について（単著）『札幌学院大学人文学会紀要』第41号
- 1988年3月 イギリス英語における run over（轢く）の語法について（単著）『英語青年』第133巻第12号
- 1990年12月 語法研究と英語教育－graduate の語法の変遷をめぐって－（単著）『札幌学院大学人文学会紀要』第48号
- 1991年8月 ‘BE TO’ の用法に関する一考察－その制約をめぐって（単著）『札幌学院大学人文学会紀要』第49号
- 1992年7月 英語語法再考－prevent, swim, convince をめぐって－（単著）『札幌学院大学人文学会紀要』第51号
- 1993年7月 英語の語法－接触動詞の構造をめぐって－（単著）『札幌学院大学人文学会紀要』第53号
- 1993年12月 他動詞表現と自動詞表現－前置詞の出没－（単著）『札幌学院大学人文学会紀要』第54号
- 1994年7月 二重他動詞構造の受動態について－教育的視点からの若干の考察－（単著）『札幌学院大学人文学会紀要』第55号
- 1994年12月 現代英語の語法－5つの研究事例－（単著）『札幌学院大学人文学会紀要』第56号
- 1995年8月 分離不定詞構造について（単著）『札幌学院大学人文学会紀要』第57号
- 1995年11月 接触動詞と視覚動詞における混交構造（単著）英語語法文法学会『英語語法文法研究』第2号
- 1998年3月 否定詞による分離不定詞構造（単著）『札幌学院大学人文学会紀要』第62号
- 2004年3月 英米紙における分離不定詞構造（単著）『英語研究の諸相』共同文化社

3. 学会発表

- 1969年 9 月 Indirect Passive の限界について（単独発表）日本アメリカ文学会北海道支部定例研究会，於札幌アメリカン・センター
- 1970年10月 藤村詩と外国文学（単独発表）日本英文学会北海道支部大会，於北海道大学
- 1972年10月 英語の一慣用表現について（単独発表）日本英文学会北海道支部大会，於北海道大学
- 1976年10月 Unattached Participle に関する一考察（単独発表）日本時事英語学会第18回年次大会，於日本女子大学
- 1977年10月 晩翠と Byron （単独発表）日本英文学会北海道支部大会，於北海道大学
- 1986年10月 persuade の語法について（単独発表）日本時事英語学会第28回年次大会，於関西外国語短期大学
- 1987年10月 新聞・雑誌の英語における urge と persuade の語法についての考察（単独発表）日本時事英語学会第29回年次大会，於早稲田大学
- 1988年 6 月 英語の語法－接触動詞をめぐって（単独発表）日本英文学会北海道支部英米文学講座，於北海道大学
- 1994年11月 接触動詞と視覚動詞における混交構造（単独発表）英語語法文法学会第2回年次大会，於学習院大学
- 1995年 6 月 譲渡不可能所有構造をめぐって－語法研究と英語教育（単独発表）日本英文学会北海道支部英米文学講座，於北海道大学

4. 投稿文及びその他

- 1983年 2 月 I persuaded him to go, but he wouldn't と I persuaded him to go. But he wouldn't （単著）大修館『英語教育』昭和58年2月号 QB 欄
- 1985年 9 月 I persuaded him to go, but he wouldn't と I persuaded him to go. But he wouldn't （その2）（単著）大修館『英語教育』昭和60年9月号 QB 欄
- 1986年 1 月 I persuaded him to go, but he wouldn't と I persuaded him to go. But he wouldn't （その3）（単著）大修館『英語教育』昭和61年1月号 QB 欄
- 1990年 8 月 The girl has graduated in larceny from the slum of the city の訳文は？（単著）大修館『英語教育』平成2年8月号 QB 欄
- 1990年10月 graduate college は（米方言）か（単著）大修館『英語教育』平成

- 2 年10月号 QB 欄
- 1990年12月 独立した非制限関係詞節について（単著）大修館『英語教育』平成
2 年12月号 FORUM 欄
- 1991年 3 月 独立した非制限関係詞節について（補遺）。（単著）大修館『英語教
育』平成 3 年 3 月号 FORUM 欄
- 1991年 3 月 WHAT に代わって誤用される WHICH （単著）研究社『英語青年』
平成 3 年 3 月号 EIGO CLUB 欄
- 1991年 6 月 Allingham の短詩と和歌（単著）研究社『英語青年』平成 3 年 6 月
号 EIGO CLUB 欄
- 1991年 7 月 He looked at me straight in the face について（単著）大修館『英語
教育』平成 3 年 7 月号 FORUM 欄
- 1993年 1 月 phone と call （単著）大修館『英語教育』平成 5 年 1 月号 FORUM
欄
- 1995年11月 He said to me, ' I 'm leaving at once. ' について－ PEG の扱い（単著）
大修館『英語教育』平成 7 年11月号 FORUM 欄
- 2003年 4 月 graduate college について（単著）大修館『英語教育』平成15年 4
月号 FORUM 欄